

すべての子どもに家庭学習の習慣を ～生涯にわたって学び続ける子どもの育成を目指して～

～家庭と学校が連携して3つの習慣を育てましょう～

「確かな学力」を身に付けるためには、「時間を決めて勉強する」などの学習習慣や、「朝ごはんを食べる」などの生活習慣を形成することが大切です。

また、読書を通して、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を養うことは、人生をより豊かなものとしていくために欠くことのできないものです。

家庭学習を習慣化し、よりよい生活習慣を身に付けさせるために、家庭と学校がそれぞれの役割を果たせるよう、連携して取り組みましょう。



学習習慣

学習環境を整えて
家庭学習に取り組もう



読書習慣

読書する時間をつくって、
読書を楽しもう

生活習慣

決まった時間に寝起きし、
朝ごはんを食べよう

学習習慣

めざせ！学びの「てつじん」

◆ 家庭学習の時間をつくりましょう。

1日の時間は限られています。テレビやゲーム、携帯電話等の時間は約束を決めて、家庭学習の時間を確保しましょう。

【学習時間のめやす①】

小学校 低学年：20～30分程度

中学年：40～50分程度

高学年：60分程度

中学校 1学年：1時間30分程度

2学年：1時間30分～2時間程度

3学年：2時間～3時間程度＋α

【学習時間のめやす②】

（（10～15分）×学年）程度

お子さんの状況に応じて時間を決めることが大切。

学びの「てつじん」に変身!!
テレビのスイッチを切って
つくえの上をかたづけ
じかんをきめて

◆ 学習しやすい環境をつくりましょう。

集中して学習できるようにするため、テレビの電源を切ったり机の上をきれいにしたりするなど、学習環境を整えさせましょう。

◆ 小さな変化を認めてほめましょう。

家の人に言われなくても宿題を始めるようになった、「我が家のケータイ・スマホ・ゲーム等のルール」を守るようになった、文字が丁寧になったなど、お子さんの小さな変化を見逃さず、しっかりほめましょう。



生活習慣

見直そう！基本的な生活習慣

◆ 早寝、早起きをしましょう。

「家を出る1時間前には起きる」、「睡眠時間は8時間程度とる」など、規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう。

◆ 元気なあいさつをしましょう。

朝起きたら「おはよう」、人と出会ったときは「こんにちは」など、保護者の方からも積極的に声をかけ、あいさつの習慣を身に付けさせましょう。

◆ 朝ごはんをしっかりと食べましょう。

脳と身体と心のエネルギーの源である朝食を必ず食べさせましょう。



読書習慣

読書を楽しもう！

◆ 時間をつくりましょう。

テレビやゲーム等の電源を切り、読書に集中できる時間を一日10分から始めましょう。

◆ 環境をつくりましょう。

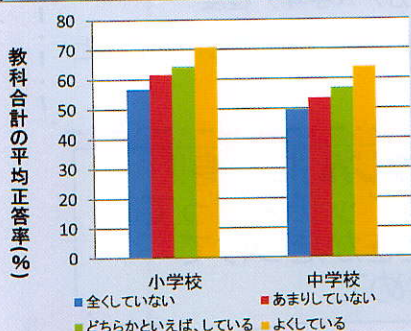
本の読み聞かせをする、本の楽しさを親子で語り合うなど、読書に対する興味や関心が高まるような環境づくりを大切にしましょう。

◆ 出合いのきっかけをつくりましょう。

学校図書館だけでなく、公立図書館等を活用し、本と出合うきっかけをつくりましょう。

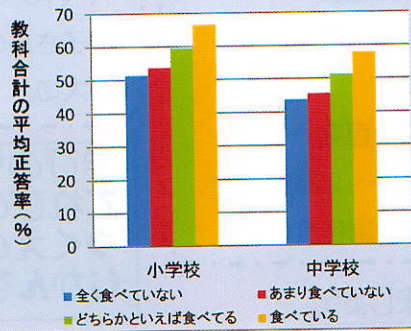
(参考) 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果より

自分で計画して家庭学習を行う習慣
(学校の授業の予習復習を含む)と正答率



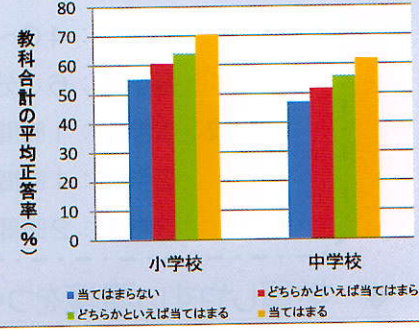
家庭学習の習慣が身に付いている子どもは、正答率が高い傾向が見られます。

朝食を食べる習慣と正答率



朝食を食べる習慣が定着している子どもは、正答率が高い傾向が見られます。

読書が好きな子どもと正答率



読書が好きと回答する子どもは、正答率が高い傾向が見られます。

問い合わせ先：広島市教育委員会指導第一課 Tel (082) 504-2486・指導第二課 Tel (082) 504-2487

使用イラストは「MPCスクールイラスト集」より